

【主催】さがみはらロボット導入支援センター 【協賛】TAFLINK・スリーエム ジャパン(株)・日東工器(株)

ワークの持ち込み大歓迎!!

“バリ友” 募集!

バリ取りエキスパート集団による自動化相談会



浜松市に拠点を置くバリ取り問題解決チーム“TAFLINK”、スリーエムジャパン、日東工器とのタイアップにより開催する本セミナーでは、アルミダイカスト部品のバリ取り・研削・研磨などを行う「バリ取りロボットシステム」の実演デモを交えて、バリ取り工程の自動化やバリ取りを巡る様々な課題の解決に向けたヒントを探ります。

日時

令和4年10月4日(火) 13:30~16:30 (受付開始 13:00)

会場

相模原市立産業会館(1階・多目的ホール)
(〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-1)

定員

先着30名(参加無料)
※市外企業も参加OK!

対象者

バリ取り工程を持つ製造業(ユーザー企業)

- ▶ バリ取りの自動化を検討している方
- ▶ バリ取りへの体系的な知識を深めたい方
- ▶ 複雑なバリ取り工程にお悩みの方等

第1部 ミニセミナー(13:30~14:40)

- ①バリ取りの問題解決と自動化のポイント解説
(講師: TAFLINK/株式会社アラキエンジニアリング 代表取締役 荒木 弥 氏)
- ②研磨工程自動化における研磨材の重要性について
(講師: スリーエム ジャパン株式会社 研磨材製品技術部 佐藤 津紀夫 氏)
- ③ロボット用バリ取り工具のご紹介
(講師: 日東工器株式会社 機工第一開発部 第二課 東 賢典 氏)



内容

第2部 実演デモ(14:50~16:00)

- ①TAFLINKによるロボット操作デモ
2社のロボット(ファナック・安川電機)のデモ運転や操作を行い特徴を説明します。
- ②TAFLINKによる実技デモ
2種類の仕上げ方式(ワーク把持・ツール把持)の特徴や操作方法を実機を用いてご説明します。
- ③3Mのバリ取り研磨材のご紹介・実演
3Mの研磨材製品の中でもバリ取り用途においてお客様からご好評いただいている製品の特長をご紹介します。

第3部 個別相談会(16:00~16:30)

※希望者のみ

TAFLINK TAFLINK (タフリンク)



『TAFLINK』は、モノづくりのまち浜松で、日本の誇るべき技術力と品質力を支える職人技の承継を支援すべく、技能と技術の相互スパイラルな関係を築き、さらなる“バリ取りロボットシステム”の開発に挑戦し続ける集団です。『TAFLINK』は3社連携によるバリ取り問題解決チームです。

【構成メンバー】株式会社 東洋鐵工所・株式会社 アラキエンジニアリング・藤本工業 株式会社

3M Science. Applied to Life. スリーエム ジャパン株式会社



研磨材、テープ・接着剤、装飾フィルム、キッチン用品、文房具など幅広い製品を扱う化学メーカー。1921年に世界で初めて耐水研磨材を販売して以来、100年以上経った今でもお客様の生産性を改善する研磨材を開発、製造、販売し続けている。当日は、自動研磨設備における研磨材選定の重要性を説明します。

NITTO KOHKI 日東工器 株式会社



カプラ、省力化機械工具、ポンプ、ドアクローザー等の幅広い製品を製造・販売するメーカー。中でもカプラにおいて高いシェアを持つ。省力・省人化技術で様々な業界のものづくりを支えており、バリ取り作業用ハンドツールについては様々なプロフェッショナル向け製品を品揃え。近年の自動化のニーズに対応し、ロボット用バリ取りツールを商品化している。

デモ機紹介

※写真はあくまで参考です。

TAFLINK



ファナック (LR Mate200iD /4S)

安川電機 (GP4)

申し込み

さがみはらロボット導入支援センターのWEBサイト (<https://www.sic-sagamihara.jp/robot/>)にてお申し込みください。

申込受付後、事務局より、E-Mailにてご連絡いたします。

備考

- ▶ 本セミナーは、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施のうえ、開催いたします。
- ▶ 参加される方は、受付時の検温・マスク着用・手指消毒などへのご協力をお願いいたします。
- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大状況により、セミナーを延期・中止とする場合があります。その場合は、WEBサイトにてご案内するとともに、参加者には個別にご連絡いたします。

3M



スコッチ・ブライト™
ラジアル・ブリッスルディスク

<この他にも、たくさんの研磨材をご紹介します！>

NITTO KOHKI



ロボット用ベルトン

<お問い合わせ>

さがみはらロボット導入支援センター (事務局：さがみはら産業創造センター)
〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-30 SIC-2 R&D Lab. 2113号室
E-mail: robot-center@sic-sagamihara.jp (担当：花摘・樽川・川下)

